

*3月観光情報

【御田植(おたうえ)祭】(足利市指定民俗文化財)

その年の秋の豊作を祈願する神事「御田植」は、数百年続く伝統行事です。

当日は、早朝に神社の前に氏子全員が集まり、神職が昔ながらの農機具を使い、「わら」を種苗や刈穂に見立てて、苗代づくりから田植え、刈入れといった一連の農作業を氏子の人たちとともに行います。

この時に使った「わら」は、田植えの際に苗を束ねるのに使用するとイナゴや害虫の被害を受けずに済み、豊作になるとの言い伝えから、氏子の農家に分けられています。

日 時:3月1日(日) 午前11時～

場 所:御厨神社(福富町2017)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約10分

JR両毛線足利駅から車で約15分

北関東自動車道足利ICから約25分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合せ先:小堀宮司 ☎0284-71-0739

【ひなまつり in 足利 ～銘仙でまち歩き～】

ひなまつりの特別企画として、着物の着付けと写真撮影がセットになったこの日だけの特別レンタルプランを実施します。春めいてきた足利で、特別な1日を過ごしていただきます。

期 日:3月1日(日)

場 所:足利まちなか遊学館(通1丁目 2673-1)

内 容:銘仙レンタル・着付け、たかうじ君と写真撮影、史跡足利学校無料参観、

ワークショップ「折り紙でひな人形をつくろう!」、抹茶サービス等

料 金:女性 3,500 円、男性・小学生 2,500 円、小学生未満 2,000 円

申込方法:足利まち歩き事務局へメールまたは電話で申し込み。

※予約の際には、①氏名、②電話番号、③住所、④体験時間、⑤ヘアセットの希望有無、

⑥身長、⑦お子さまの年齢を記載

※体験時間:(1)9:30～ (2)10:00～ (3)10:30～

各回定員:6名程度

問合せ先:足利まち歩き事務局(足利まちなか遊学館2階) ☎0284-41-8201

交 通:JR両毛線足利駅から徒歩約5分

東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約 13 分

北関東自動車道足利ICから約 12 分

北関東自動車道太田桐生インターチェンジから約 15 分

【草雲美術館開館50周年「冬の旅」展】

草雲美術館は、鈴木栄太郎氏の寄付により草雲ゆかりの地である白石山房内に建設され、昭和 44(1969)年5月に開館しました。2019 年には、草雲美術館開館 50 年の節目を迎えました。50 周年特別展の第5弾として、冬から春へと移り変わる季節にちなんだ作品を展示します。

期 日:1月 25 日(土)～3月 22 日(日) 午前9時～午後4時

※休館日:毎週月曜日(2月 24 日は開館)

場 所:草雲美術館(緑町2-3768)

料 金:一般・高校生 210 円、小中学生無料

交 通:JR両毛線足利駅から車で約 10 分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約 10 分

北関東自動車道足利ICから約 15 分

北関東自動車道太田桐生インターチェンジから約 20 分

問合先:草雲美術館 ☎0284-21-3808

【第14回足利市農林業まつり】

足利市内で生産された、新鮮で安全・安心な農畜産物等の展示や即売を通し、生産者と消費者の交流を図ることで地産地消を推進し、消費拡大と農畜林業の振興を図ることを目的に各種イベントを実施します。

日 時:3月14日(土) 午前9時～午後3時

会 場:あしかがフラワーパーク(迫間町607) ※当日入場無料

主 催:足利市農林業まつり実行委員会

内 容:

- ・お買い物抽選会
- ・新鮮な足利産農産物、加工品の販売
- ・足利佐野めんめん街道の出店、かわいい子牛とのふれあい、トラクターの展示、おにぎり作り体験、小学生寄せ植え体験、バター作り体験、親子木工教室等

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合先:足利市農政課 ☎0284-20-2161

【2020足利公園桜まつり 令和最初のお花見】

国内初、日本人による学術的な考古学調査が行われた足利公園古墳の丘陵。八雲神社から草雲美術館へ続く桜色の景色、その中での開催です。地元商業会が中心となり、「皆で楽しめる花見」をコンセプトに期間中はお店が並び、様々なイベントを予定しています。

日 時:3月21日(土)～4月12日(日) ※提灯の点灯は夜10時まで

※4月5日(日)のみイベント開催

場 所:足利公園付近(緑町)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約20分

JR両毛線足利駅から徒歩約20分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約40分

問合先:足利公園桜まつり実行委員会 ☎0284-22-0121(フォトエース)

花 情 報

早春を感じさせてくれる花等をご紹介します。

【マンサク】

榊崎町塩坂峠付近には、春を告げるためにまず咲くといわれているマンサクが、黄色い花でハイカーの目を楽しませてくれます。

時 期:2月中旬～3月中旬

場 所:塩坂峠付近(榊崎町)ほか

問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【梅】

☆西溪園

山の斜面3haに約1,200本の梅が咲き乱れ、満開になると一面が真っ白になり、絨毯を敷きつめたような美しさです。足利市所有の梅園ですが、ゴミ等のお持ち帰りをお願いしております。近くに駐車場はございませんので、さいこうふれあいセンターにバス2台分、普通車10台分の駐車場があります。また、観梅の時期は、近くの西宮神社の駐車場もご利用いただけます。

「観光振興課（観光協会提供）」

時 期:2月下旬～3月中旬

場 所:西溪園(西宮町3855)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約15分

JR両毛線足利駅から車で約15分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

☆栗田美術館

入口、本館前などに配置された梅が咲くとまるで絵画のようになります。建物の配置と併せて楽しんでください。

時 期:3月上旬～3月中旬

場 所:栗田美術館(駒場町1542)

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約8分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約20分

問合先:栗田美術館 ☎0284-91-1026

【さくら】

日本の花というと、多くの方が「サクラ」の名をあげるといいます。春の訪れを感じさせるサクラは見る人を楽しい気分にしてくれます。足利公園では、毎年「桜まつり」を開催しています。また、東砂原後町・田所町の旧袋川では、静かに桜を鑑賞する「しだれ桜さんぽ道」が行なわれます。

時 期:3月下旬～4月上旬

場 所:千歳地区袋川堤(千歳町・常盤町・寿町)、足利公園(緑町)、織姫公園(巴町)、山前公園(大前町)、鏝阿寺(家富町)、東砂原後町・田所町付近旧袋川ほか

問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【菜の花】

黄色い花が一面に咲く川沿いは、絨毯を引いたように感じます。暖かい春の訪れを感じられる花は、見る人を楽しい気分にしてくれます。

時 期:3月下旬～4月上旬

場 所:渡良瀬川堤防(野田町)、千歳地区袋川沿い(千歳町・常盤町・寿町)

問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

体験

【いちご狩り】

いちご王国とちぎでいちご狩りを楽しんでみませんか。甘くてジューシーでおいしい栃木県で生まれた「とちおとめ」を摘むことができます。

場 所:JA足利アグリランド株式会社いちご農園(大久保町362)

内 容:いちごの直売、いちご狩り

入園料: 30分間 大人(小学生以上)1,600円 幼児(3歳~小学生未満)800円

※3月1日~4月7日の料金。天候により人数制限あり。

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約7分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約20分

問合先: JA足利アグリランド株式会社いちご農園(大久保町362) ☎0284-91-0005

【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」公演をご鑑賞頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。

場 所:八木節会館(福居町580-1)

内 容:八木節の公演等

料 金:足利市八木節連合会へご確認ください

交 通:東武伊勢崎線福居駅から徒歩約10分

JR両毛線足利駅から車で約15分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合先:足利市八木節連合会 ☎0284-71-1214

【小俣町山車会館】

栃木県内最大級の張出舞台付・彫刻屋台の山車です(市指定文化財)。江戸時代後期に造られたものと推定され、総高は6.3mを測り、正面上部に「太陽と鶴」、下部の梁には幅3.6m、重さ約250kgを量る大型の龍の彫刻が施されています。背面には「月と兎」の彫刻が施されています。

「観光振興課（観光協会提供）」

かつて小俣町の八雲神社にありましたが、山車の組み立て・分解の繰り返しでは破損や経費がかさむ為、組み立てた状態で保存したい、と平成26年に小俣小学校西側にオープンしました。

会館内では、約6mの手摺付階段から山車を見下ろすことができます。参観者10名様より公開いたします。事前にご予約をお願いいたします。

場 所:小俣町山車会館(小俣町670-1)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線足利駅から車で約20分

JR両毛線小俣駅から徒歩約5分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約50分

問合先:小俣町山車保存委員会 新井様 ☎0284-62-8623